

報道資料

令和3年8月3日(火)

福祉医療部 医療政策局 疾病対策課 担当:増井・尾上
 報道機関専用電話:0742-27-8722(ダイヤルイン)内線:3132、3220
 一般相談電話:0742-27-8561
 福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:安川・大西
 電話:0742-27-8935(ダイヤルイン)内線:3109、3110
 総務部知事公室 防災統括室 担当:中野・小原
 電話:0742-27-7006(ダイヤルイン)内線:2270、2285

新型コロナウイルス感染者の状況について

奈良県において新型コロナウイルス感染症の感染者が79例(県内感染者9169~9247例目、うち奈良市発表事例19例)発生しました。現在、濃厚接触者の把握を含めた積極的な疫学調査を確実に
 行っております。

- ・他府県発表との重複 : 279 例 (前日比+3)
- ・感染者数累計除外分 : 126 例 (前日比+0)
- ・死亡 : 133 例 (前日比+0)
- ・再陽性 : 9 例 (前日比+0)

1)入院病床及び宿泊療養室等の状況(午前9時時点)

※担当:地域医療連携課

重症対応病床	病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
運用病床	32	10	+1	22	31%
確保病床	34	10	+1	24	29%

病院別内訳	確保病床数 (床)	運用病床数 (床) A	使用病床数 (床) B	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) A-B	占有率 (%) B/A
奈良県立医科大学 附属病院	14	12	6	±0	6	50%
奈良県総合 医療センター	6	6	1	+1	5	17%
民間病院 E	6	6	3	±0	3	50%
南奈良総合 医療センター	2	2	0	±0	2	0%
奈良県西和 医療センター	2	2	0	±0	2	0%
市立奈良病院	2	2	0	±0	2	0%
大和高田市立病院	2	2	0	±0	2	0%
計	34	32	10	+1	22	31%

入院病床	病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
運用病床	377	194	+21	183	51%
確保病床	448	194	+21	254	43%

※ 重症対応病床を含む

病院別内訳	確保病床数 (床)	運用病床数 (床) C	使用病床数 (床) D	対前日 (使用病床数) (床)	空き病床数 (床) C-D	占有率 (%) D/C
奈良県立医科大学 附属病院	80	57	21	+2	36	37%
奈良県総合 医療センター	74	46	20	+4	26	43%
南奈良総合 医療センター	44	24	10	±0	14	42%
奈良県西和 医療センター	37	37	23	+1	14	62%
市立奈良病院	34	34	19	+1	15	56%
(独)国立病院機構 奈良医療センター	34	34	7	+1	27	21%
生駒市立病院	16	16	15	+2	1	94%
済生会中和病院	15	15	8	+2	7	53%
民間病院 A	13	13	7	+1	6	54%
大和高田市立病院	12	12	6	+1	6	50%
(独)地域医療機能推進機構 大和郡山病院	12	12	5	±0	7	42%
民間病院 B	12	12	10	+2	2	83%
(独)国立病院機構 やまと精神医療センター	11	11	2	±0	9	18%
国保中央病院	9	9	8	+1	1	89%
済生会奈良病院	6	6	6	+1	0	100%
民間病院 C	6	6	6	±0	0	100%
民間病院 D	6	6	6	+1	0	100%
民間病院 E	6	6	3	±0	3	50%
宇陀市立病院	5	5	2	+1	3	40%
民間病院 F	5	5	1	±0	4	20%
民間病院 G	5	5	4	+1	1	80%
民間病院 H	2	2	2	±0	0	100%
民間病院 I	2	2	2	±0	0	100%
民間病院 J	2	2	1	-1	1	50%
計	448	377	194	+21	183	51%

※重症対応病床を含む

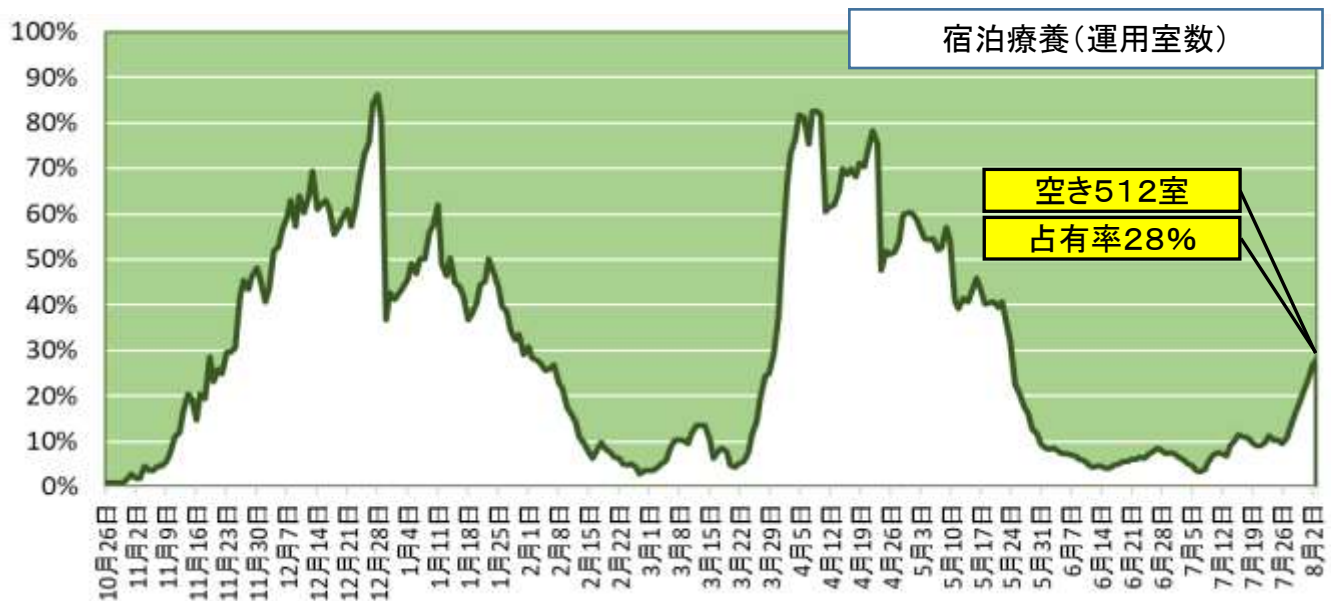
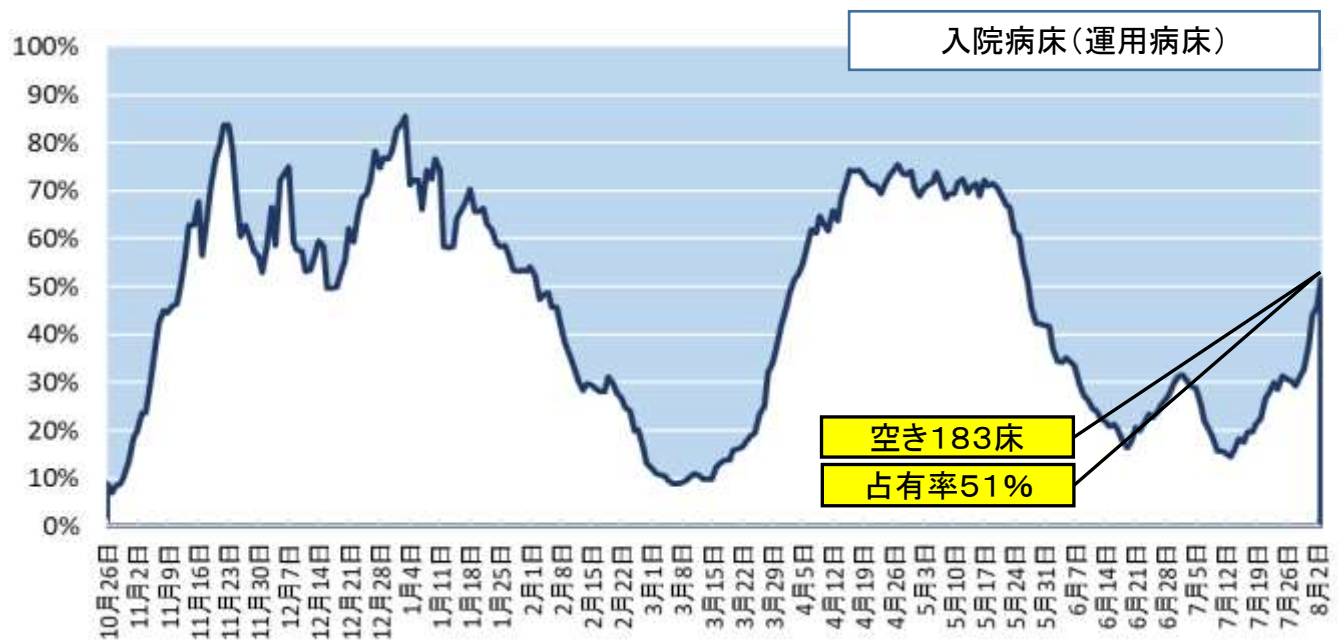
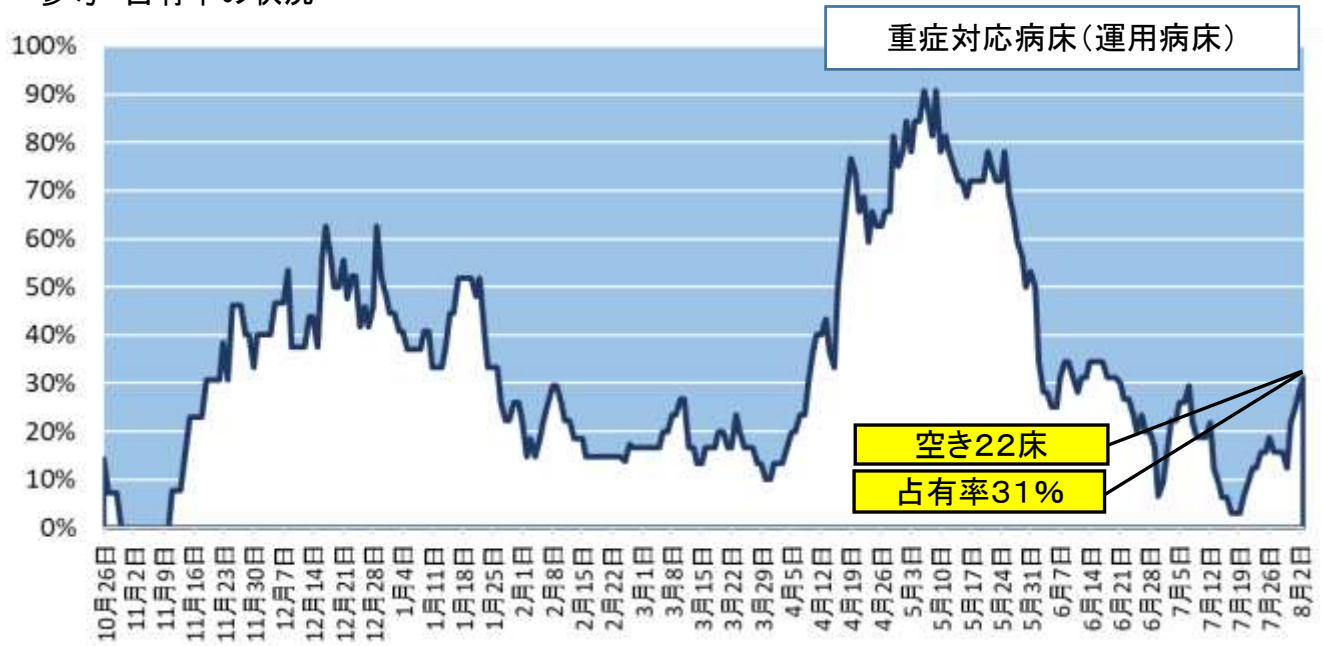
宿泊療養	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
運用室数	711	199	+9	512	28%
確保室数	717	199	+9	518	28%

※ 運用室数と確保室数の差は、設備のメンテナンスによるものです

運用室数 施設別内訳	室数 (室) E	入所室数 (室) F	対前日 (入所室数) (室)	空き室数 (室) E-F	占有率 (%) F/E
東横INN 奈良新大宮駅前	113	37	-1	76	33%
(旧)ホテルフジタ奈良	86	22	-1	64	26%
ビジネスホテル大御門	53	0	±0	53	0%
グランヴィリオホテル奈良 —和蔵—	166	49	+4	117	30%
スマイルホテル奈良	148	48	+6	100	32%
奈良ワシントンホテル プラザ	145	43	+1	102	30%
計	711	199	+9	512	28%

社会福祉施設等 療養	療養者数 (名)	対前日 (名)
—	0	±0

参考 占有率の状況



2)感染者数の状況(午前9時時点)

8/3に新たに判明した感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	79	1	1	77

8/3現在の感染者数		重症 (名)	中等症 (名)	軽症 (無症状を含む) (名)
人数(名)	510	10	84	416
対前日(名)	+57	+1	+7	+49

8/3現在の感染者数累計	治癒	死亡 (※2)	入院・ 療養中 (※1)	入院・入所 待機中、 自宅療養中	現在感染者数 F (=A-B-C) (=D+E)	
A	B	C	D	E		
人数(名)	9,247	8,604	133	414	96	510
対前日(名)	+79	+22	±0	+39	+18	+57

(※1)入院中の感染判明により、引き続き、新型コロナ対応病床ではない病床に入院している患者8名を含みます
また、宿泊療養施設には、1室に複数名が入室しています
このため、使用病床数及び入所室数等の合計とは一致しません

(※2)直接の死因が新型コロナウイルス感染症と認められなかった14例を含みます

※治癒者については、疾病対策課ホームページで定期的に掲載します

3) 感染者の概要

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
9169例目	40代	女性	桜井市	無職	軽症	調査中
9170例目	50代	男性	川西町	自営業 (県内)	軽症	調査中
9171例目	20代	女性	橿原市	無職	軽症	調査中
9172例目	40代	男性	橿原市	自営業 (県内)	軽症	調査中
9173例目	40代	男性	上牧町	会社員 (大阪市内)	軽症	調査中
9174例目	50代	男性	田原本町	会社員 (大阪府内)	軽症	大阪府内感染者と接触
9175例目	50代	女性	橿原市	パートタイマー (県内)	軽症	調査中
9176例目	10代	男性	橿原市	会社員 (県内)	軽症	調査中
9177例目	20代	男性	王寺町	学生 (県外)	軽症	調査中
9178例目	10代	女性	大和高田市	生徒 (県内)	軽症	調査中
9179例目	40代	男性	上牧町	会社員 (大阪府内)	軽症	大阪府内感染者と接触
9180例目	50代	男性	王寺町	会社員 (大阪市内)	軽症	大阪府内感染者と接触
9181例目	20代	男性	桜井市	無職	軽症	調査中
9182例目	40代	男性	橿原市	会社員 (県内)	軽症	調査中
9183例目	50代	男性	桜井市	会社員 (県内)	軽症	調査中
9184例目	50代	男性	大和高田市	会社員 (大阪市内)	軽症	調査中
9185例目	50代	男性	王寺町	会社員 (大阪市内)	軽症	調査中
9186例目	40代	男性	橿原市	地方公務員 (大阪府内)	無症状	家庭内感染

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
9187例目	10歳未満	男性	桜井市	児童 (県内)	軽症	県内感染者と接触
9188例目	20代	女性	橿原市	会社員 (県内)	軽症	県内感染者と接触
9189例目	50代	男性	田原本町	会社員 (県外)	軽症	調査中
9190例目	50代	男性	桜井市	自営業 (県内)	無症状	県内感染者と接触
9191例目	30代	男性	大和高田市	アルバイト (県内)	軽症	調査中
9192例目	50代	女性	橿原市	会社員 (大阪市内)	無症状	県外感染者と接触
9193例目	10代	女性	香芝市	学生 (大阪市内)	軽症	調査中
9194例目	10代	女性	橿原市	学生 (大阪府内)	軽症	調査中
9195例目 ※大阪府重複例	50代	男性	葛城市	会社員 (大阪市内)	軽症	大阪府内感染者と接触
9196例目	20代	女性	大和郡山市	会社員 (県内)	中等症	県内感染者と接触
9197例目	40代	男性	生駒市	会社員 (県内)	軽症	調査中
9198例目	10代	男性	安堵町	生徒 (県内)	軽症	家庭内感染
9199例目 ※大阪府重複例	40代	男性	生駒市	会社員 (大阪市内)	軽症	大阪府内感染者と接触
9200例目	30代	女性	安堵町	会社員 (県内)	軽症	調査中
9201例目	90代	女性	生駒市	無職	軽症	調査中
9202例目	30代	女性	斑鳩町	会社員 (県内)	軽症	調査中
9203例目	10代	女性	三郷町	学生 (大阪市内)	軽症	県内感染者と接触
9204例目	30代	女性	生駒市	会社員 (大阪市内)	軽症	調査中
9205例目	20代	女性	大和郡山市	会社員 (大阪市内)	軽症	調査中

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
9206例目	20代	男性	大和郡山市	会社員 (大阪市内)	軽症	大阪府内感染者と接触
9207例目	10代	男性	天理市	学生 (京都府内)	軽症	調査中
9208例目	50代	女性	斑鳩町	団体職員	無症状	家庭内感染
9209例目	50代	女性	大和郡山市	会社員 (大阪府内)	軽症	大阪府内感染者と接触
9210例目	10代	男性	大和郡山市	生徒 (県内)	軽症	県内感染者と接触
9211例目	50代	男性	天理市	会社員 (県内)	軽症	県内感染者と接触
9212例目	40代	男性	生駒市	パートタイマー	軽症	調査中
9213例目	30代	男性	大和郡山市	自営業 (県内)	軽症	県内感染者と接触
9214例目	10代	男性	生駒市	児童 (県内)	軽症	家庭内感染
9215例目	40代	女性	生駒市	会社員 (大阪府内)	軽症	家庭内感染
9216例目	50代	女性	安堵町	自営業 (県内)	軽症	家庭内感染
9217例目	20代	女性	天理市	アルバイト (県内)	軽症	県内感染者と接触
9218例目	50代	女性	生駒市	会社員 (県内)	軽症	調査中
9219例目	50代	男性	生駒市	会社員 (大阪市内)	軽症	調査中
9220例目	50代	男性	生駒市	会社員 (県内)	軽症	調査中
9221例目	20代	男性	斑鳩町	会社員 (県内)	軽症	調査中
9222例目	20代	女性	橿原市	アルバイト	軽症	家庭内感染
9223例目	60代	男性	橿原市	無職	軽症	家庭内感染
9224例目	60代	女性	香芝市	会社員 (県内)	軽症	調査中

感染者	年代	性別	居住地	職業	現在の状態	推定感染経路
9225例目	40代	男性	王寺町	自営業 (県内)	軽症	調査中
9226例目	50代	男性	宇陀市	会社員 (県内)	軽症	調査中
9227例目	30代	男性	橿原市	会社員 (県内)	軽症	調査中
9228例目	20代	女性	香芝市	地方公務員 (県内)	軽症	調査中

4) 感染者数除外例の概要
なし

今後とも、迅速で正確な情報提供につとめますが、感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、患者及びご家族等の個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。施設等への取材はご遠慮いただきますようお願いいたします。
また、関係先の撮影に際し、映像や画像により個人や事業者が特定されることのないよう、ご配慮をお願いします。

○県の対応・発熱等の相談について

○ 新型コロナウイルス感染症については、県のホームページに最新情報を掲載しています。

○ 発熱等の症状のある方は、まず、身近な医療機関に電話相談してください。

身近な医療機関がない方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。

○ 発熱等の症状がない場合でも、感染の不安のある方は、「新型コロナ・発熱患者受診相談窓口」に電話相談してください。

○ 奈良県における新型コロナウイルス感染症にかかる検査対象

★ 症状の有無にかかわらず、感染リスクのある方
(下記は例示であり、必要に応じて検査対象となります。)

・感染判明者との接触があった方、感染リスクのある場所に滞在された方(いずれも検査前2週間以内)

・勤務先や通学先、自宅などに、発熱等の有症状者がおられる方

・医療従事者、福祉施設従事者

■新型コロナ・発熱患者受診相談窓口(旧 帰国者・接触者相談センター)

相談窓口	電話番号	FAX番号	対応時間
奈良県庁	0742-27-1132	0742-27-8565	平日・土日祝 24時間

－ 不当な差別や偏見をなくしましょう －

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染された方々、濃厚接触者、医療従事者等やその家族、その属する施設・機関に対する不当な差別、偏見、いじめ、SNSでの誹謗中傷など、人権を侵害する事象が見受けられます。

いかなる場合でも、不当な差別、偏見、いじめ等は決して許されるものではありません。

県民のみなさまには、新型コロナウイルス感染症に関連する憶測、デマ、不確かな情報に惑わされず、人権侵害につながることをないように、行政機関の提供する正確な情報に基づき、冷静に行動していただきますようお願いいたします。

県民・県外のみなさまへ

本県では、高い危機意識を持ち続けながら、感染拡大を抑え、全力で命を守る取組を進めるため、「緊急対処措置」を実行しています。

7月に入り、大阪において、感染拡大の兆しが見られます。また、最近の本県における感染動向等から、みなさまにも特に下記の取組の徹底をお願いいたします。

○往来について

- ・不要不急の大阪との往来は避けましょう
- ・仕事や学校で大阪に行くときでも、寄り道せずまっすぐ帰りましょう
- ・まん延防止等重点措置区域など、感染が拡大している地域からの不要不急の来県を自粛してください

○仕事や事業所について

- ・体調不良時は、出勤しない
- ・換気、マスクの着用を徹底

○友人等との交流について

- ・感染拡大地域での飲み会、旅行、パーティーはできるだけ自粛
- ・マスクを着用せず対面する機会を徹底的に避ける
- ・飲食は感染対策をしている店舗で、多人数・長時間は避け、大声での会話はしない

○夏休みについて

- ・夏休みは、県内で家族と過ごしましょう
- ・帰省する前は、余暇活動を控える
- ・帰省したら、家族で静かに過ごす
- ・ふだん同居していない人とマスクを着用せず対面する機会を避ける

○家庭内感染を防ぐために（症状が出てから）

- ・「空間的分離」。過ごす場所を分けましょう
- ・「時間的分離」。過ごす時間をずらしましょう
- ・同時に同じ場所にいるときは、お互いマスクをつけましょう
- ・手が触れる共有部分の消毒、手指衛生をしましょう
- ・部屋は、適宜窓をあけて換気しましょう
- ・衣服は洗濯、食器は洗浄しましょう。洗った後の手指衛生は忘れずに
- ・ゴミは密閉して捨てましょう